

## 防災意識を高めよう 宮前小学校 地域防災訓練

10月25日に宮前小学校において、10年ぶりとなる地域防災訓練を開催しました。

当日は抜けるような青空の下、自由が丘住区住民会議・宮前町会・自由が丘町会・宮前小学校の職員の皆様と共に、初期消火やAED操作を始め様々な訓練を体験しました。

13時半、授業参観を終えた全児童とその保護者の方々が校庭に集まり、開会式での挨拶の後、決められた班に分かれ訓練開始です。児童たちは日頃体験している訓練が多いため、保護者の方々に積極的に参加していただきました。

短い時間での訓練でしたが、先生方の誘導のおかげでスムーズに進行し、時間通りに終了することが出来ました。



AED訓練に保護者は真剣そのもの



宮前小 生形校長先生のお話

生形校長先生の講評では、内容に工夫と変化を加えて毎年実施したいというお話がありました。保護者への積極的な参加を働きかけた先生方の思い、参加した保護者の思い、地域の方々の思い。宮前小での10年ぶりの防災訓練は、まずやってみることで何が必要かを皆で学ぶことが貴重な体験でした。

大規模災害時には宮前小が地域避難所として混乱少なく運営できることも課題で、自由が丘住区避難所運営協議会で検討を始めています。

今日、自由が丘住区・宮前町会・自由が丘町会を始め、消防署や消防団、目黒区防災課の皆様のお力をお借りして、充実した防災訓練が実施できたことは、大きな成果であったと思います。



煙体験ハウス・起震車に興味津々



実際の揺れにアタフタする方も・・・

### 防災訓練を終えて 学校の声

ここ10年ほど、宮前小学校では防災訓練が行われておらず、地域・保護者の方々と協力して防災訓練を行わなければならぬということ、多くの関係者の思いでありました。

「貴重な体験をした」「有意義な時間であった」という感想をいただきました。内容はまだまだ改善すべき点があります。ご協力いただいた全ての方々に、参加して下さった保護者の方々に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

宮前小学校 副校長 鈴木 稔

### 総合防災訓練 緑ヶ丘小学校

11月16日、緑ヶ丘小学校校庭で「総合防災訓練」が行われました。

緑ヶ丘小学校では、毎年11月の第3日曜日を「防災教育の日」と定め、地域や保護者の方々と協力して、子ども達が災害時に自分の命を守ることを（自助）や、人と助け合っ（互助）て行動できること（共助）などを学びます。

今回参加の「総合防災訓練」は、自由が丘住区住民会議、自由が丘町会、緑が丘西地区自治会をはじめ、消防署や消防団などの指導により行われました。

開会式の後、10班に分かれて行動し、初期消火・起震体験・給水作業・煙体験・人口呼吸法・AED操作など様々な訓練を体験しました。



訓練とはいえ表情は真剣そのもの！



避難所体験では、子ども達の工夫がいっぱい



バケツリレーで貯水体験

子ども達は、積極的に訓練に参加し、とても有意義な一日でした。

### 普通救命救命講習会 緑が丘文化会館

8月30日、緑が丘文化会館で第5回救命講習会が開催され、20人が参加しました。

家族4人で、赤ちゃん連れのご夫婦で、中高年から若い方までバラエティ豊かな参加者が、真剣かつ楽しい講義に熱心に聞き入っていました。

実施体験では胸部圧迫・人工呼吸・AED取扱い法などを汗をかきながら繰り返しおこなわれました。

救急救命法は一度だけではなく、機会をみて何度も取り組む必要があります。

### 参加者の声

私は家族3人で講習会に参加しました。参加理由は、3年前に目黒消防署で受けた講習の認定証の期限切れが切れたため、再受講しようと思っていたところ、掲示板のお知らせを見ました。

私は講習会の存在も知らず、



救急救命法の訓練は、何度も！が大切です

自分の安全をまず確保してから救急救命を行うという、救助する側も犠牲者になつてはならないという大切な概念を再確認できたことが大きな収穫でした。

森本 始子



### あはれにもじゅうまる



# 自由が丘女神まつり

## さろん de じゅうく

10月12・13日の自由が丘女神まつりでは住区住民会議が協賛し、自由が丘住区センターで「さろん de じゅうく」を開催しました。

1階と2階では、地域で活動している15団体の作品展示に大勢の人が訪れ大変な賑わいでした。喫茶談話コーナー、工作・秋の活花・毛筆習字の体験コーナー、授乳・おむつ交換のできる場所も設けました。

3階では産業能率大学の皆さんのご協力によりお茶席を催し、心休まるひとときをお届けしました。



自由が丘大賞



入賞者と記念撮影

## 絵画コンクール

幼児と小中学生が今年のお女神まつりのテーマ「Just for you」を踏まえて設定した「誰かのために心をこめてあげたいこと」をテーマに描いた絵画のコンクールが青少年住区委員会の主催、商店街振興組合の共催で実施されました。

応募作品81点は、みずほ銀行、野村證券、S M B C日興証券に展示されました。10月13日、自由が丘駅前会場で、自由が丘大賞、女神賞、あをぞら賞あわせて8作品が表彰されました。

左の写真は自由が丘大賞で東根小学校2年の赤荻冬栞さんの作品「みんなへの大切ないのり」です。

## ・女神賞

枝光会駒場幼稚園 山田彩夏

目黒十中1年 堤さくら

・あをぞら賞

みどりがおかこども園 たかはし はぐみ

やまざき あいは 緑ヶ丘小1年 ふくち まな

目黒十中1年

平田安珠香 安井 沙織

## 第38回おまつり広場・みやまえ

10月19日宮前小学校において、おまつり広場・みやまえが開催されました。

澄み渡る青空の下、住民会議、町会・自治会、各小中学校・PTA、関係団体・行政の皆様のご協力の下、多くの方々にご来場いただき大盛況となりました。



## 溢れていました

体育館では、こども園、各小中学校のクラブと地域団体による9種の演奏や演技、合唱などが披露され、とても素晴らしい発表会でした。

宮前小学校をはじめ、多くの方々にご協力を戴き、有り難うございました。来年は緑ヶ丘小学校で開催の予定です。

青少年住区委員会 中村愛弓

## 地域交流の会 江戸の食を楽しむ

9月10日 東京ガスとエコライフ目黒推進協会の指導のもと、参加者20人は江戸時代後期の食を楽しみました。

町人が力を持ち、醤油が出来、限られた流通の中ゴミを出さない工夫をして暮らした人々の食事は 鹿煎(しし)、すり流し豆腐、大豆飯、がらんどき大根。江戸の人々が、こんなに美味しい食事をしてきたのかと思うと大変びっくりし、和食の素晴らし



さを痛感したひと時でした。

## リサイクルセール

残暑の厳しい9月14日恒例のリサイクルセールを緑が丘文化会館で開催

しました。

今回は出店希望は16店(可能限度20店舗)と少な目でしたが、110余人の来会者で従来通りの賑わいでした。

お陰様で住民の皆様からと私たち委員の協力の品物が大変多く集まり、売り上げは予想以上でした。

次回の売上げと合わせ17台目の車椅子を、目黒区社会福祉協議会に寄付できる見通しです。皆様のご協力に委員一同感謝しております。

(次回は2月8日)

## 歩こう会



11月9日 雨の中を8人の参加者で自由が丘駅を9時出発。白山駅に着いた時は、雨も上がり植物園では傘もささず観て廻ることができました。小石川植物園は、江戸時代より薬園として知られています。ニュートン



見事な日本庭園で、楽しいひと時を過ごしました

のりんごの木、メンデルのぶどうの木、を見て、次に平瀬作五郎により精子が発見されたイチヨウの木を見ていくうちに、珍しい手紙の葉のタラコウの木は説明されて納得

地域活動委員会

## 委員会活動予定 (1~3月)

月	活 動	委員会
1	書初め大会 (緑ヶ丘小 7日)	青少年
	もちつき大会 (宮前小 8日)	青少年
	歩こう会 (25日)	地域
	住民会議新年会 (27日)	総務
2	リサイクルセール (8日)	地域
3	桜まつり (宮前分室 日程未定)	総務

## 休館のお知らせ

自由が丘住区センターと宮前分室は 12月28日(日)~1月4日(日)休館します。

発行 自由が丘住区住民会議  
目黒区自由が丘 1-24-12  
編集 広報委員会  
電話 (3718)1195  
メールアドレス  
jiyugaoka19@bz03.plala.or.jp

※都合により予定が変わることもあります。青少年住区委員会

26日 お休み

19日 おばあちゃん・おじいちゃん・あそぼう

12日 おたのしみ

5日 プラバン

3月 26日 読み聞かせとミニ工作

2月 29日 節分グッツ

22日 でんでんたいこ

15日 おたのしみ

8日 お休み

## 木曜工作ランド

